令和６年度　公益財団法人栃木県スポーツ協会事業報告書

基　本　方　針

近年、社会のスポーツへの関心や期待が高まっている中で、県民のスポーツ活動に対するニーズはますます増大し、かつ多様化している。そこで、栃木県が策定した栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」のめざすとちぎの将来像である「人が育ち、地域が活きる　未来に誇れる元気な“とちぎ”」や「栃木県スポーツ推進計画 2025（とちぎスポーツ推進プラン）」の基本理念である「スポーツを通じて夢や感動を共有しスポーツで人生を豊かにする“とちぎ”の実現」に向け、スポーツを通じた人づくりとスポーツの振興を図ることとした。

このため、「スポーツ参画人口の拡大」と「スポーツ施設の充実とスポーツによる地域活性化」を図りながら、「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会や国際大会等で活躍する選手の育成」を目指して、各種事業を推進した。

令和６年度は、加盟団体をはじめ関係機関・団体との緊密な連携のもと、引き続き新型コロナウイルス感染防止対策に努めながら、県民スポーツ大会の開催、スポーツ少年団の育成強化、総合型地域スポーツクラブの育成及びスポーツ指導者の育成等の諸事業を推進し、スポーツの普及と充実を図った。

また、第 77 回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」のレガシーを継承し、県と連携を図りながら競技力向上事業並びにスポーツコミッション事業を推進した。

これらの諸事業を推進するための拠点施設として、栃木県総合運動公園北・中央エリアの運動施設、とちぎスポーツ医科学センター、今市青少年スポーツセンターの利用促進や適切な維持管理に努めた。

１　スポーツ振興事業

⑴　各種大会開催事業

栃木県民スポーツ大会の開催

「県民ひとり１スポーツ」の推進をスローガンとして、広く県民へのスポーツ振興を図り、生涯にわたる健康や体力の保持増進を図るとともに、明朗にして連帯感あふれた活力ある地域づくりに寄与することを目的として開催し、中央大会の参加選手・役員は5,079名であった。

①　大会

大会は、地方大会（市町大会）と中央大会とし、市町は中央大会の予選として市町大会を開催した。

②　中央大会実施競技

対抗競技１７競技、オープン競技５競技を開催し、4,050名の選手が参加した。

第1日　　令和６年10月20日（日）　ママさんバレーボール競技ほか

第2日　　令和６年10月27日（日）　テニス競技ほか

③　総合表彰式　令和６年12月６日（金）

総合優勝、総合準優勝・総合第３位及びスポーツ奨励賞の市町を表彰した。

⑵　スポーツ医・科学事業

県からスポーツ医・科学サポート事業の委託を受け、国民スポーツ大会強化における効果的なスポーツ医・科学支援の在り方に向けた調査研究やサポート体制の構築及び競技団体へのトレーナーの派遣を実施した。

ア　トレーナー帯同事業

国民スポーツ大会等において、選手が最高のパフォーマンスを発揮できるよう（25競技に37名のトレーナーを派遣し、選手のサポートをした。

イ　国民スポーツ大会選手の健康管理調査

健康管理調査研究班員会を中心に、国民スポーツ大会に参加する選手の健康状態を確認し、日頃のトレーニングや大会参加中の事故防止に万全を期すと同時に、県内の（公財）日本スポーツ協会公認スポーツドクター並びにスポーツファーマシストとの連携を図った。

ウ　国民スポーツ大会選手を中心としたドーピング防止教育・啓発活動

国民スポーツ大会におけるドーピングコントロール実施に伴い、健康管理調査研究班員会を中心に、国民スポーツ大会に参加する選手、監督・コーチを対象に薬の乱用・誤用防止の認識を高めるために研修会等を開催して、健全なスポーツ活動を推進した。

エ　女性アスリートサポート支援

女性アスリート特有のスポーツ障害を予防し、競技力向上が図れるようとちぎスポーツ医科学センターが実施する問診・血液検査・各種サポートに協力した。

オ　スポーツ医・科学サポート事業

スポーツ医・科学の知見を活用し、選手が国スポや各種大会において最高のパフォーマンスを発揮することができるよう、とちぎスポーツ医科学センターの活用を図った。

⑶　顕彰事業

本県体育・スポーツの振興に貢献し、その功績顕著な者及びスポーツ界で優秀な成績を収めた者に対し、その栄誉を称え表彰した。

〔令和７年２月17日（月）栃木県公館　大会議室〕

ア　スポーツ功労賞

地域職域等において、指導者等として永年にわたってスポーツの普及・発展に貢献した者、又は、加盟団体等の役員・指導者として振興･発展に貢献した者８名を表彰した。

イ　スポーツ優良団体賞

地域社会・職場職域等において、永年にわたってスポーツの普及・振興に貢献した３団体を表彰した。

ウ　スポーツ優秀選手賞

国際大会に出場及び日本選手権大会で優勝並びに国際大会で優秀な成績を残した選手14名1団体を表彰した。うち、国際大会で３位以内に入賞した４名を、スポーツ優秀選手賞特別賞で表彰した。

エ　船田スポーツ賞

若手指導者として、国スポ、国際大会等で優秀な成績を収めた選手を育成し、今後も活躍が期待できる３名を表彰した。

オ　国民スポーツ大会優秀団体・監督・選手感謝状

「第 78 回国民スポーツ大会本大会」及び「第 79 回国民スポーツ大会冬季大会」において、優秀な成績を収めた 23 競技の監督等 39 名及び選手 122 名に感謝状を贈呈した。

カ　栃木県中学校スポーツ最優秀賞（星功賞）

心身ともに健康な中学生を対象に各種スポーツ大会において優秀な成績を収め、本県中学校スポーツの振興に貢献のあった個人又は団体を、（公財）栃木県スポーツ協会及び栃木県中学校体育連盟の連名で選手 34 名を表彰した。

⑷ スポーツ指導者育成事業

本県スポーツの一層の振興を図るため、多様化・高度化した県民のニーズに応え、適切な指導のできる地域スポーツ指導者を育成した。

ア　公認コーチ１・公認コーチ２養成講習会の開催

地域において、スポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で特定競技種目の基礎的なスポーツ技術や一般的な身体活動の指導を行う指導者の養成を目的として開催し、山岳（アルパインクライミング）５名、バドミントン 32 名、ソフトテニス 27 名、軟式野球 16 名（いずれも公認コーチ１の専門科目）が受講した。

イ　スポーツ指導者研修会の開催

（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の一層の資質向上と指導活動の充実を図るため、指導者のニーズに応じた講演・実技研修等を内容とするスポーツ指導者研修会を開催し、合計212名が参加した。

・期　　日：令和６年７月７日(日)、令和７年２月２日(日)
・会　　場：ユウケイ武道館

また、スポーツ協会独自で講習会を開催し、指導者の資質向上を図った。

○各種講習会	計４講座	（参加者　延べ	138名）
【対面講習会】			
・トレーニング指導講習会	１講座（６ ～ ９月：終日）	（参加者　延べ	110名）
※講義のみ対面・オンラインの両方開催			
・協力指導員養成講習会	１講座（６ ～ 12月：午前）	（参加者　延べ	４名）
・協力測定員養成講習会	１講座（６ ～ ７月：終日）	（参加者　延べ	５名）
・特別講習会	１講座（11月：終日）	（参加者　延べ	19名）

⑸　広報事業

本協会活動状況、主催事業等を積極的に広報するとともに、県内のスポーツ情報を収集し、広く県民に情報提供することに努め、県民の理解と協力を得た。

ア　とちぎスポ協だよりの発行
イ　スポ協アワー（栃木放送）による広報
ウ　イベントニュース（栃木県総合運動公園行事案内）の発行
エ　今市青少年スポーツセンターパンフレットの発行
オ　ホームページによる広報
カ　その他新聞・放送等の媒体による広報
キ　SNS を活用した各種情報の積極的な発信

⑹　スポーツ教室開催事業

県民のスポーツに対する多様なニーズに応え、次のとおりスポーツ教室を開設した。

○　スポーツ教室種目　５講座(参加者　延べ1,350名)

・テニス	１講座(11～12月：昼間)	（参加者　延べ	137名）
・ピラティス	１講座(５～７月：昼間)	（参加者　延べ	394名）
・ダンスエクササイズ＆ストレッチ	１講座(７～９月：昼間)	（参加者　延べ	62名）
・バレトン	１講座(９～12月：昼間)	（参加者　延べ	521名）
・美温活	１講座(１～３月：昼間)	（参加者　延べ	236名）

○　とちぎの子ども元気塾事業

未来を担う子どもたちが、様々な運動(運動遊び)を行い、身体を動かす楽しさを体験することで、発育・発達に応じたスポーツの基礎づくりを行った。

・期　　間：令和６年６月～12 月　２コース　各 12 回
・種　　目：ACP・相撲・陸上・コーディネーション運動・スポーツチャンバラ・バスケットボール・柔道・スケート・ホッケー　等
・参加人数：延べ 820 名
・協賛企業：有限会社ナルミヤスポーツ・合同会社とちぎスポーツ振興センター・
関東自動車株式会社・株式会社ホテルニューイタヤ・トヨタカローラ栃木株式会社
株式会社ケイエムシー・宇都宮徽章製作所・島屋株式会社

○　地域クラブ推進事業

県からの委託を受け、部活動の地域移行の推進に向け休日の部活動の地域移行に関する実証を行った。

・県立宇都宮東高等学校附属中学校（男子ソフトテニス 22 回、剣道 19 回、弓道 21 回）

⑺　総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

とちぎ広域スポーツセンター事業

県内の総合型クラブに対し、現地ヒアリングを実施し情報交換等を行った。また、栃木県総合型

地域スポーツクラブ連絡協議会運営の充実を図った。

① クラブ設立・運営支援活動

〇アシスタントマネジャー養成講習会

地域スポーツクラブ指導者及び関係者に対し、「総合型地域スポーツクラブ」についての理解を深め、クラブ設立に向けたノウハウを習得し、クラブ設立運営の中心となる資質を持ったクラブマネジャーの養成を目的として開催した(令和６年８月10日(土)・11日(日))。

② 普及活動

〇総合型 SC フェスタ

・９月８日(日) 栃木県総合型地域スポーツクラブ協議会13クラブ 参加者713名
・９月15日(日) みんなで楽しむスポーツクラブ 参加者８名
・10月19日(土) ましこチャレンジクラブ 参加者180名
・10月20日(日) 御幸スポーツクラブ「MIYUKI」参加者207名

２ スポーツ少年団育成事業

(1) スポーツ少年団組織運営事業

スポーツ活動を通じて、次代を担う青少年の健康な身体と心を育てるとともに、地域社会における豊かな人間関係や連帯感を醸成するため、市町のスポーツ少年団指導者・団員の登録並びに母集団の育成強化を促進し、指導者・リーダーの養成及びスポーツ少年団活動の充実を図った。

〇 市町におけるスポーツ少年団組織の充実

市町スポーツ少年団組織の整備と充実強化を図るため、スポーツ少年団委員総会・指導者協議会等を開催するとともに、日本スポーツ少年団及び各都道府県スポーツ少年団と連携強化に努めた。

(2) スポーツ少年団指導者・リーダー育成及び派遣事業

スポーツ少年団活動の充実を図るため、指導者及びリーダーの養成と資質の向上を目的とする講習会・研修会を開催した。

① 講習会・研修会の開催

〇 栃木県スポーツ少年団指導者研修大会
令和６年12月７日(土) ユウケイ武道館 42名参加

〇 関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会
令和６年11月２日(土)～11月３日(日) 山梨県

〇 ジュニア・リーダースクール

スポーツ少年団で中核となるリーダーの養成を図り、将来におけるシニア・リーダー、指導者を育成することを目的として開催し、栃木県１名、宇都宮市29名、鹿沼市27名、那須塩原市44名、佐野市13名の計114名を認定した。

〇 リーダーズクラブ研修会
令和６年７月６日(土)～７日(日) ６名参加

② スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会

各単位団においてスポーツ少年団の育成指導にあたる「スタートコーチ(ジュニア・ユース)」の養成を目的として、「日本スポーツ少年団指導者・リーダー規定」に基づくスタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会を開催し、県内７コース計411名が参加した。

③ 中央事業への派遣

〇 シニア・リーダースクール
期 日：令和６年８月８日(木)～11日(日) １名参加
会 場：国立中央青少年交流の家(静岡県)

〇 第７回ジュニアスポーツフォーラム
期 日：令和６年６月16日(日)
会 場：東京都

④　ＡＣＰ普及促進研修会
期　日：令和６年10月19日(土)
会　場：矢板市文化スポーツ複合施設　22名参加

⑶　スポーツ少年団大会開催・派遣事業
全国または関東大会等に代表者を派遣し、その交流活動を通じてスポーツ技術と資質の向上を図った。

ア　第62回全国スポーツ少年大会
期　日：令和６年７月27日(土)～30日(火)　指導者１名、リーダー１名参加
会　場：秋田県、秋田県立田沢湖スポーツセンター

イ　全国スポーツ少年団競技別交流大会(軟式野球・バレーボール・剣道)
①　軟式野球　期　日：令和６年８月１日(木)～４日(日)
会　場：鳥取県　どらやきドラマチックパーク米子市民球場他
県代表：ブロック敗退のため該当なし
②　バレーボール　期　日：令和６年12月27日(金)～30日(月)
会　場：愛媛県　愛媛県立武道館他
県代表：那須塩原Ｊ・Ｖ・Ｃ(那須塩原市スポーツ少年団)
③　剣　　道　期　日：令和７年３月28日(金)～30日(日)
会　場：大分県　クラサス武道スポーツセンター
県代表：団体戦５名、個人戦３名(宇都宮市・佐野市スポーツ少年団)

ウ　令和６年度全国スポーツ少年団リーダー連絡会
期　日：令和６年11月10日(日)　指導者１名、リーダー１名参加
会　場：東京都　JAPAN SPORT OLIMPIC SQUARE

エ　第43回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会
①　総合開会式　期　日：令和６年７月26日(金)
会　場：日環アリーナ栃木
②　軟式野球　期　日：令和６年７月14日(日)～15日(月)
会　場：宇都宮市宮原運動公園野球場他
③　バレーボール・ミニバスケットボール・バドミントン・空手道
期　日：令和６年７月27日(土)～28日(日)
会　場：日環アリーナ栃木他

オ　第55回関東ブロックスポーツ少年大会
期　日：令和６年９月14日(金)～16日(月・祝)　指導者１名、リーダー１名参加
会　場：埼玉県　県立名栗元気プラザ

カ　第23回関東ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会
期　日：令和６年10月19日(土)～20日(日)　指導者１名、リーダー３名参加
会　場：神奈川県　県立スポーツセンター

キ　競技別交流大会
軟式野球・バレーボール・ミニバスケットボール・卓球・剣道・柔道・バドミントン・空手道の８競技について、各関係競技団体の協力を得て交流大会を開催し、2,559名の参加があった。

ク　交歓会
期　日：令和６年９月21日(土)～23日(月)　指導者10名、団員５名参加
会　場：鹿沼市自然体験交流センター

⑷　スポーツ少年団国際交流事業
期　日：令和６年７月31日(水)～８月15日(木)　派遣　指導者１名、団員３名の参加
ドイツ連邦共和国

⑸　スポーツ少年団顕彰事業

永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある単位スポーツ少年団並びに指導・育成に貢献し功績のあった登録指導者等を表彰した。

（登録指導者６名、単位団表彰４団）

３　競技力向上事業

競技団体及び関係機関・団体と緊密な連携を図りながら、競技力向上事業として国スポ選手等派遣事業を推進した。

なお、スポーツ医・科学サポート事業（県委託事業）をスポーツ医・科学事業の中で実施した。

⑴　国民スポーツ大会選手等派遣事業

広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図ることを目的として開催される国民スポーツ大会に、本県選手団を派遣し、併せて大会で活躍した選手等を奨励することにより、県内の競技力向上とスポーツ振興に寄与した。

ア　国民スポーツ大会栃木県選手団本部運営

国民スポーツ本大会等への参加にあたり、選手・監督・関係者による「栃木県選手団」を結成し、結団式や指定証授与式の開催、各種大会への派遣・同行、その他関係機関との連絡調整など選手団本部運営に係る事務を行った。

イ　国民スポーツ大会派遣費の補助

参加資格を有する者として競技団体が選考した選手等の国民スポーツ本大会（先行競技を含む）、冬季大会、関東ブロック大会への派遣に要する経費（旅費、宿泊料等）の全部又は一部を補助した。

ウ　国民スポーツ大会栃木県予選会開催経費の補助

競技団体が主催する当該年度の国民スポーツ大会予選会の開催に要する経費（会場使用料）の一部を補助した。

エ　スポーツ指導員配置

県からの助成を受け、優れた競技技術・経験を有するものを「スポーツ指導員」として 10 名を任用し、強化練習会等での本県選手への指導・助言、拠点校での部活動のサポート及び選手としての競技力向上を通じ、本県競技力の一層の向上を図った。

⑵　選手育成強化運営事業（競技用具貸与支援のみ継続）

⑶　指導者養成事業（H29より休止）

⑷　選手育成強化補助事業（H29より休止）

令和６年度　国民スポーツ大会

⑴　国スポ大会関東ブロック大会（山梨県）

ア　実施競技

○　本　大　会　競　技　　３０競技

○　冬　季　大　会　競　技　　１競技

｝　３１競技

イ　会期

○　本　　大　　会　　令和６年６月１日（土）～８月26日（月）

○　冬　季　大　会　　令和６年12月６日（金）～12月15日（日）

⑵　国スポ大会

ア　本大会（第７８回大会 佐賀県）会期前１回目 令和６年９月５日（木）～９月17日（火）

会期前２回目 令和６年９月21日（土）～10月１日（火）

中心会期　　令和６年10月５日（土）～10月15日（火）

イ　冬季大会（第７９回大会）

○　スケート競技会（岡山県、群馬県）

○　ｱｲｽﾎｯｹｰ競技会（岡山県）　　令和７年１月26日（日）～２月５日（水）

○　スキー競技会（秋田県）　　令和７年２月13日（木）～２月16日（日）

４　今市青少年スポーツセンター事業

スポーツを通じて青少年の健全育成と地域スポーツの振興、また、生涯スポーツの実践拠点並びに競技スポ―ツの拠点として、適正に管理運営を行うとともに施設の有効活用を図った。

⑴　スポーツ教室開催事業

種　　目	５講座		（参加者　1,475名）
・ピラティス	２講座	（春、秋：一般男女対象）	（参加者　908名）
・温活けんこう体操	２講座	（春、秋：一般男女対象）	（参加者　344名）
・骨盤底筋ケアピラティス	１講座	（冬：一般男女対象）	（参加者　223名）
		（春:５月～７月、秋:９月～11月、冬:12月～２月）	

⑵　県民の日協賛イベント及び施設無料開放

県民の日記念協賛事業として、各種スポーツ教室の無料体験及び施設の無料開放を実施した。

開　放　日：令和６年６月16日（日）　　参加者：105名

・各施設の無料開放

・小学生ホッケーセミナー

・スポーツ教室の無料体験（美温活リンパストレッチ、ピラティス）

⑶　施設貸与事業

施設の利用促進

・施設利用者　　33,729名

※　宿泊棟は令和５年12月から休止

⑷　施設管理事業

施設利用者の安全と利用人員の増加を図るため、施設の保守点検・環境整備を実施した。

ア　ホッケー日本リーグ及び各種ホッケー大会に向けた施設管理

イ　スケートリンクの製氷及び冷凍機の管理

ウ　環境整備

・各競技場の清掃、除草作業及び芝刈り

・倒木の撤去、伐採作業

⑸　日光市ホッケー場管理運営業務（受託事業）

日光市から委託を受け、日光市ホッケー場の管理及び運営業務を行った。

５　栃木県総合運動公園北・中央エリア内スポーツ施設の管理運営及びとちぎスポーツ医科学センター運営事業

国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の開催で得られたレガシーを継承していくとともに、引き続きスポーツを活用した地域の活性化に向けたスポーツ活動の場の提供拡大、県民の健康増進や競技力向上に寄与する目的を達成するため、指定管理を受託し「栃木県総合運動公園北・中央エリア管理

運営業務」及び「とちぎスポーツ医科学センター運営業務」を行った。

(1) 栃木県総合運動公園北・中央エリア管理運営事業

ア 施設管理業務

栃木県総合運動公園陸上競技場、武道館、投てき場等の有料運動施設、合宿所及びとちぎスポーツ医科学センターの維持管理及び施設周囲の環境整備を行った。

イ 有料運動施設等の利用の許可に関する業務

・利用調整会議　令和７年１月23日（木）、２月17日（月）実施

・施設の利用状況　（単位：人）

施設名	利用人員（計）	件数（団体）	利用人員（団体）	利用人員(個人)
スタジアム	２００，２６２	２４９	１９０，９２７	９，３３５
投てき場	１１，１９３	２６	９，６６８	１，５２５
クレイグラウンド	１８，６５５	８		
とちぎ医科学センター	１６，５９５			
トレーニングR	３，８４９			
第２陸上競技場	６９，２１４	９２	５５，１５８	１４，０５６
テニスコート	５７，６７６	１７１	３５，０１６	２２，６６０
野球場（本球場）	６８，８４０	９９		
野球場（ＡＢＣ）	２９，９３５	２２１		
サッカー場	１２，２８１	７５		
ラグビー場	８，６０６	２７		
相撲場	２，８２４	１３	２，８２０	４
ウォームアップ場	１，１２０			
合宿所	３，８４６	１０７		
武道館	１１９，９８５	４３２	１１６，５６４	３，４２１
弓道場	２７，７２１	２４１	２４，７７８	２，９４３

※スタジアムはトラック等改修工事のため、令和６年１月５日～令和７年３月28日まで利用休止
※武道館は会議室利用者を含む
※減免人数を含む

ウ 栃木県総合運動公園北・中央エリア等の運営に関する業務

利用者の利便性向上、利用促進を図るため、広報誌の作成・配布、ホームページ等により周知を図った。

・自主事業として「2024カンセキスタジアムとちぎ STEEPLE CHASE チャレンジ記録会」を開催した。（令和６年９月７日実施）

・回数券制度の導入（令和６年４月～）

・クラウドファンディングにより「とちまるくん階段アート」を整備

・イベントニュースの発行　年12回

・総合運動公園の利用状況にあわせて、駐車場の利用等における情報を積極的にホームページに掲載

・多くの利用者の声を施設運営に反映させるため、Web アンケートやカンセキスタジアムとちぎの公式Ｘ（旧ツイッター）による情報発信を行った。

エ 栃木県スポーツ施設協会運営事業

県内におけるスポーツ施設の適正な管理運営について協議し、スポーツ（レクリエーションを含む）の振興に寄与することを目的とし、次の事業を行った。

・理事会の開催　令和６年４月19日（金）（参加者13名）

・第84回全国スポーツ施設研究協議大会の開催　令和６年６月20日（木）・21日（金）（参加者県内39名、都道府県　216名）

オ 施設の点検整備等

施設利用者の安全と適正な管理運営を図るため、各施設の保守点検・整備及び委託契約を行った。

① 自家用電気工作物保安管理業務（北・中央エリア）
② 消防設備保守点検業務（北・中央エリア）
③ 陸上競技場及びナーサリー芝管理業務（カンセキスタジアムとちぎ）
④ 多目的広場（投てき場）芝生年間維持管理業務
⑤ 多目的広場（投てき場）ほか管理業務
⑥ 夜間施設管理業務（施錠等）（中央エリア）
⑦ 陸上機器保守点検業務（カンセキスタジアムとちぎ・第２陸上競技場・多目的広場（投てき場））
⑧ 駐車場警備業務（中央エリア）
⑨ 多目的広場（投てき場）放送設備保守点検
⑩ 多目的広場（レストハウス・記録情報室）警備業務
⑪ ホームページ保守管理

＜以下、カンセキスタジアム分＞
① 総合管理業務委託
以下、内訳
§ 電気設備点検（雷、直流電源装置、照明制御等）
§ 大型映像装置点検、テレビ共聴、音響設備点検
§ 昇降設備、自動ドア、防火消防設備点検
§ 給排水設備点検（受水槽、加圧給水ポンプ、井戸ポンプ、雨水ろ過ユニット、電気温水器等）
§ 空調関係設備点検、中央監視装置点検
§ 清掃業務（日常清掃、定期清掃、繊維床清掃、窓ガラス清掃）、警備業務

カ ユウケイ武道館管理運営に関する業務
a 会議の開催
専用利用調整会議　　令和７年２月13日（木）　武道館 会議室１・２
b 武道館協議会共催事業
① 地域社会武道指導者研修会（少林寺拳法）
令和６年10月12日（土）～10月13日（日）　（参加者　35名）
② 地域社会武道指導者研修会（ 合 気 道 ）
令和６年11月16日（土）～11月17日（日）　（参加者　36名）
③ 地域社会武道指導者研修会（ 弓 道 ）
令和６年11月23日（土）～11月24日（日）　（参加者　50名）
④ 地方青少年武道錬成大会（ なぎなた ）
令和７年１月25日（土）～１月26日（日）　（参加者　44名）
c 施設の点検整備
施設利用者の安全と適正な管理運営を図るため、各施設の保守点検・整備を行った。
① 地中熱ヒートポンプ設備保守点検
② 空調設備保守点検
③ 警備業務
④ 非常用放送設備保守点検
⑤ 自家発電機法定保守点検
⑥ 弓道場あづち整備
⑦ 受水槽清掃及び点検
⑧ エレベータ設備保守点検
⑨ 自動ドア保守点検
⑩ 清掃業務
⑪ 弓道場芝生維持管理業務

⑵　とちぎスポーツ医科学センター運営事業
ア 測定に基づくスポーツ医科学に関する業務

対象選手の体力測定等を行い、測定結果をもとに各分野の専門家による「トレーニング・リハビリテーション指導」「医事相談」「栄養指導」「心理指導」等を実施した。

イ　スポーツ医科学に関する情報の発信

スポーツ医科学に関する情報やセンターに関する情報をホームページ等により発信した。

ウ　女性アスリートサポート事業

女性アスリート特有の障害を予防し、健康管理上の問題について理解を深めるため、研修会及びサポートを実施した。

・女性アスリート講習会　期日：令和６年
５月１日（水）、６月25日（火）、７月２日（火）、
７月３日（水）、７月11日（木）、７月22日（月）、
８月５日（月）、８月17日（土）、９月６日（金）、
12月３日（火）、12月22日（日）、
令和７年
１月15日（水）、１月16日（木）、１月20日（月）
参加者：833名

・血液検査　526 名実施　14 回

エ　会議の開催

・とちぎスポーツ医科学センター運営委員会（２回）
令和６年８月６日（火）、令和７年２月４日（火）

６　スポーツ安全協会委託業務

（公財）スポーツ安全協会から委託を受けた、スポーツ安全保険の普及等に関する業務を行った。

７　飲食物等販売事業及び施設等収益事業

運動施設利用者の便益供与とサービスの向上を図るため、今市青少年スポーツセンター及び栃木県総合運動公園北・中央エリア内スポーツ施設において飲食物等の販売事業を行った。

・自動販売機設置　　10 台〔今市スポーツセンター３台、栃木県総合運動公園北・中央エリア内スポーツ施設７台〕

また、栃木県総合運動公園北・中央エリア内のスポーツ施設における公益目的以外の利用に対し、利用受付、利用許可、利用料の徴収、利用調整等の業務を行った。

・公益目的以外の利用　　５件

８　協会運営

本協会の運営について、基本的事項を協議するとともに事業を遂行するため、次のとおり理事会等を行った。

(1)　理事会（５回）

第１回理事会（令和６年６月３日（月））

審議事項　1. 令和５(2023)年度公益財団法人栃木県スポーツ協会事業報告について　2. 令和５(2023)年度公益財団法人栃木県スポーツ協会収支決算について　3. 副会長の推薦及び顧問の推挙について　4. 理事会が推薦する評議員・理事・監事について　5. 栃木県スポーツ少年団本部長の承認について

報告事項　1. 職務執行状況の報告について

第２回理事会（令和６年６月28日（金））

審議事項　1. 理事長の選定について　2. 常務理事の選定について　3. 専門委員会委員等の選任について　4. 評議員選定委員会委員の選任について

報告事項　1.評議員選定委員会の報告

第３回理事会（令和７年１月17日（金））
審議事項　1.令和６年度スポーツ顕彰の選考結果について　2.公益財団法人栃木県スポーツ協会評議員選定委員会規程の一部改正（案）について　3.公益財団法人栃木県スポーツ協会第３回評議員会の招集及び提出議題（案）について　4.令和６年度公益財団法人栃木県スポーツ協会補正予算について
報告事項　1.公益財団法人栃木県スポーツ協会退任役員等に対する感謝状の贈呈について 2.第78 回国民スポーツ大会結果概要について　3.県民スポーツ大会及び総合型 SC フェスタについて　4.公益財団法人栃木県スポーツ協会の事務所移転について　5.常勤役員に対する報酬等の支給額について　6.職務執行状況の報告

第４回理事会（令和７年３月18日（火））
審議事項　1.令和７(2025)年度公益財団法人栃木県スポーツ協会事業計画(案)について　2. 令和７(2025)年度公益財団法人栃木県スポーツ協会収支予算（案）について　3.特定資産（栃の葉国体記念スポーツ振興基金）（案）について　4. 役員賠償責任保険の加入について　5.令和７(2025)年度公益財団法人栃木県スポーツ協会第１回評議員会（定時評議員会）の招集及び提出議題について　6.職員の表彰について　7.理事長の選定について　8.事務局長の任用について　9.理事候補者の推薦について　10.常勤役員に対する報酬等の支給額（案）について　11.公益財団法人栃木県スポーツ協会規程の一部改正について
報告事項　1.県民スポーツ大会等における toto 助成金による役員等への謝金について　2.令和６年度賛助会納入状況について　3.「とちまるくん階段」を未来に残したい！プロジェクトについて

臨時理事会（令和７年３月 28 日（金））書面決議
審議事項　1.常務理事の選定について

⑵　評議員会（３回）
第１回評議員会（令和６年５月 21 日（火））
審議事項　1.評議員候補者の推薦について

第２回評議員会（令和６年６月 19 日（水））
審議事項　1.令和５(2023)年度公益財団法人栃木県スポーツ協会事業報告について　2.令和５(2023)年度公益財団法人栃木県スポーツ協会収支決算について　3.副会長の推薦及び顧問の推挙について　4.役員の改選について（理事・監事）　5.評議員候補者の推薦について
報告事項　1.評議員選定委員会の報告について

第３回評議員会（令和７年３月 24 日（月））
審議事項　1.理事の選任について
報告事項　1.令和７(2025)年度公益財団法人栃木県スポーツ協会事業計画について　2.令和７(2025)年度公益財団法人栃木県スポーツ協会収支予算について　3.第78回国民スポーツ大会結果概要について　4.栃木県民スポーツ大会及び総合型 SC フェスタについて 5.栃木県民スポーツ大会等における toto 助成金による役員等の謝金について　6.公益財団法人栃木県スポーツ協会諸規程の一部改正について　7.令和６年度賛助会費納入状況について　8.「とちまるくん階段」を未来に残したい！プロジェクトについて

⑶　専門委員会
ア　総務委員会（３回）
イ　スポーツ医・科学委員会（１回）

ウ　競技力向上委員会（休止）

⑷　賛助会

県民総スポーツの振興が果たす社会的役割と、これを推進する本協会の諸事業について県民各層の理解を得るとともに、事業実施に必要な資金を調達し財政確立を期するため、企業団体、加盟団体、個人会員等に働きかけ、賛助会員の加促進を図った。〔　賛助会員191者、238口　〕

⑸　国際交流事業

地域交流推進事業　※開催なし

⑹　スポーツコミッション事務

県と一体となってスポーツコミッション事業を推進した。